2011年6月4日

RESURRECTIO ET VITA

価 1部140円(本体133円〒共200円) 約購読料 1年分 〒共 5,000円 紙代のみ 3,500円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。

教会の購読料は負担金に含みます

発行所 日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館内 電話 03(3202)0546 FAX03(3207)3918 発行人内藤留幸編集主筆竹澤知代志 印刷所株式会社きかんし 内藤留幸竹澤知代志

> 大 阪 九州

> > 強

い危機感の下、各地で教区総会

説教者の派遣などの「東日の九州への受け入れ、交替

本大震災への取り組みに関

する件」。①原発の新規・

北 海

兀 玉

る」ことに理解を求める一 る。教区負担金を縮減する 勢・財政はますます厳しく と、教区の特色である互助 万で、「互助献金が初めて 教区財政のスリム化に努め ために、

機構改正を図り、 なって行くことが予想され

ず、規則改正に必要な3分 機構改正であることと、第 定をしており、2年越しの 議案審議では特に異論も出 て

意見交換に

努めたため、 - 日目夜を議員研修会とし 前回総会で教師互助の改

同体を強調し

円減、前年決算比257万 円減の6、361万円の2 化し、前年予算比307万 011年度予算を可決承認 この結果、予算もスリ

と補教師准允が各2名ずつ 開会礼拝では正教師按手

徒活動の新しい形」、「機構

にする礼拝』の検証」、「信

設」、「『子どもとおとなが共 いる。「教区ホームページ開

改変実施準備」、「幼稚園の

執行された。

「議長総括」を巡って再

課題整理」、「謝儀保証の堅

持・充実」、「伝道所、

名中110名の出席を確認 どおり点呼され議員129 ることが説明された。名簿

2年越しの機構改正承認

州)、延岡東海伝道所 2日目の教団問安使・内 宮

九州教区 第1回総会は、 時170名が出席して開催 に正議員242名中、開会 深澤奨九州教区議長は、 間、九州キリスト教会館 5月2日から3

各1名減の各4名②各委員 る」として、①常置委員10 と広範な教区に付随する交 通費の縮減が狙いとなって 会も1、2名減③集会・催 名を8名とし、教師・信徒 しを必要に応じて隔年開催

と具体的な活

計画

帯

2011 年度

の2を上回り、投票総数1 決承認された。 78名中、賛成174で可 について議論があり定数確 を会場として開催された。 改装の成った札幌北光教会 北海教区 月5日~6日、

> いること、分担金未納教会 格を停止しない決定をして り、常置委員会では議員資

> > 宣教活動方針に基づく11年

~13年度)を掲げて、教区

レス支援団体との連携」等

審議の中での延滞金賦課の

議長が出席した。西東京教

区総会の審議を待って協約

議論に、これを分割して採

締結となる。

2日目午前には協議会が

しい計画として挙げて

度活動計画を賛成多数によ

への延滞金賦課が提案され

連帯、平和」の各項目ごと り決定した。計画は「革新、

具体的な活動計画を立てて

冒頭、組織会で議員資格

るか否かの議論であった。 を留保し、教区財政を圧迫 ことを理由として、3年に 札幌教会に議員資格を認め 分担金支出を留保している 教区の教務執行に抗議する 資格を停止すべきとする意 亘り札幌教会が分担金支出 していることから総会議員

> が多くの時間を割いて論じ び、教区と札幌教会の問題

られた。7年度から4年に

諸教区との連携」、「東日本 模教会支援」、「教団形成、

大震災被災教区との連携、

対し、「延滞金を課すという

した、としている。これに

第3次長期宣教計画標語

認まで30分を要した。教区

議長報告で「今後教区の教 改定議案が今総会の最重要 った機構へと縮小・改正す 機構改正のための教区規則 「教区の教勢・財政に見合

る」と答えた。 分申立を取り下げたことに 村氏側が東京地裁への仮処 関がコメントすることは差 より終息したと認識してい し控えたい。北村問題は北

機関が決めたことを執行機 が、内藤総幹事は、「決議 師問題で質問が相次いだ スメント問題、北村慈郎教 州教区セクシュアル・ハラ 藤留幸総幹事挨拶では、 九

り、突破口となることを期 会にも石橋議長が問安使と 残念だった。5月の教区総 も会ってくれなかったのは で沖縄を訪問したが、だれ 務幹事と共に電話をした上 石橋秀雄議長が藤盛勇紀総 して行くことを表明してお

財政スリム化の機構改正承認 の意見に対し、「本年1月 いかけに応えていない」と また、「沖縄教区からの問

0中賛成120で可決され

九州

弊した被災教会牧師・信徒 また、東日本大震災で疲 された。また、今総会から 選され、書記には松崎豊氏 長(佐世保)、梅崎浩二 議長(大牟田正山町)が再 福岡弥生)の選出が承認 3役選挙では、深澤奨議

氏 (徳之島) が選出された。 難決議」議案では賛否両論 総会選出とした伝道センタ 委員長選挙では、青山実 常置委員会提案の「北村 も賛成多数で承認した。

る教区声明」。「2種教職制 て行く」の3建議をいずれ 進などの「原発問題に対す の廃止に向け教区が検討し エネルギー発電の開発・推 原子炉の停止と廃炉③自然 増設計画の白紙撤廃②既存

東島勇気(門司大里)、本 多香織(直方)、日下部遣 志 (川内)。 【教職】 西畑望 (大分)、 常置委員選挙結果

晋(大分東) 屋町)、東隆義(田川)、松 山萠子(武蔵ケ丘)、島田 【信徒】今村泰子(長崎銀

北海

いる。 利5パーセントの延滞金を 担金滞納の場合の延滞金」 組織会にて触れられた「分 について提案説明があっ 予算案審議と合わせて、 分担金滞納に対して年 賛成34名により少数否決し 金を賦課することを82名中 た。採決の結果、予算案を 決する動議が出され採択し 賛成多数により可決、延滞

> 之教団副議長が丁寧に質疑 教区総会を問安した岡本知 持たれ、約1時間に亘り、

に応じた。

えた提案で、延滞金年率は 貸付金利(年2%)を考慮 民法等法定延滞金利(年5 %)、教区開拓伝道資金短期 70回教区総会の意見を踏ま 課すという提案である。第 期間を経て15年より完全実 る新しい教職謝儀基準を可 き下げ、諸手当を充実させ 決した。5年間の経過処置 本給上限を概ね38万円に引 予算審議に関連して、基 改選)

規則変更を、92名中84名、 3分の2以上の賛成により 教区機構改変に伴う教区 光)、藤巻朋子(札幌元町)。

(渡邊義彦報)

北部)、【副議長】笠田弘樹 部康之(千歳栄光)。 (琴似中央通)、【書記】ト 【議長】久世そらち(札幌 二役選挙結果

白崎智之(帯広)。 【信徒】一條英俊(札幌北 【教職】佐藤幹雄(岩見沢)、 常置委員選挙結果(半数

を閉ざす」、「一個教会に端 納理由について話し合う場 支区の時代から西東京教区 北海教区は、東京教区西

賛成意見があった。予算案 り得ない」、「申請により減 律ではない」等の反対意見、 免処置を認めている」等の 財政逼迫の中で苦渋の決 ランスとして当然」、「教区 れない」、「滞納の事情は一 る教会には滞納の選択はあ 断」、「謝儀保証を受けてい 納入している教会とのバ 仰告白、教憲教規を共通基 る。西東京教区から大村栄 可決した。協約には教団信 ことが提案され全会一致で ~16年度)宣教協約を結ぶ た。今回新たに第6期(11 との間に宣教協約を結び、 盤とすることが謳われてい 5期25年に亘り、主として 興部伝道所を支援してき

を発する制度制定は認めら



左から笠田副議長、 久世議長、 卜部書記

臨席正教師全員による按手

により准允式が行われ、

2

が中断した。休憩を挟み、 る」との反論を受け、

て、向井希夫教区議長司式

あずかってください」と宣 会員であっても共に聖餐に をおわった者は、どこの教 小児洗礼を受け信仰告白式

明して執り行われた。続い

のは議場に対し失礼であ 自身が差し戻しを提起する し」を諮ったが、「提案者

名が受允した。

諸報告および決算・予算

抗議の意見があり、最終的

「大阪教区会計に『東日本

が提案されたが、これにも

宣教部委員長より「廃案」

報

四国教区 第69回定期総会 29

の近況報告がなされ、互い

の教会の一年の歩みを覚え

てなされた。雲然問安使は、 日本大震災」の3点に亘っ

道後温泉・椿館を会場

伝道の幻を語り合う」協議会開催

として開催された。 牧師(琴平)が説教、また 真光)の司式により、 聖餐式が宇賀充牧師(三島 開会礼拝では、木村一雄

況については、自身の被災 の教団としての対応につい 記は議長挨拶・総幹事報告 を受けた。雲然俊美教団書 て、詳細な報告がなされた。 て述べた。特に被災教会現 その後、教団問安使挨拶 東日本大震災へ 内に立てられた。 教会を担う教師が、喜びの 席正教師全員による按手が 3名が受允、また2名に臨 式・按手礼式が執行され、 なされ、キリストの体なる 始された。引き続いて准允 第2日目は追悼式から開

> 求める意見が繰り返され 覚えている教会への配慮を

支援活動の資金とすること 特別資金」より振り替え、

が提案された。質疑では、

は以下の通り、

今総会で特記される議案

既に購入されている物品の

まれることが確認された。 費用も、本資金の支出に含

道姿勢」、「聖餐関連」、「東 問安使との質疑応答は 2日目議事の中での教団 石)が「主の優しさに生か 94名中211名。 開会礼 拝では、一木千鶴子牧師(高 されて」と題し説教、聖餐

教

同で会し、時間中に各分区

第69回日本基督教团四国养

が司式、「洗礼を受けた者、 式は鈴木賛美牧師(愛隣)

める意見が相次いだ。議長

基準などにつき再検討を求 金供給見通し、申請精査の

は議運提案を受け「差し戻

で、規則文言、継続的な資

関する件」は、質疑の段階

(仮称) 設置とその給付に 『分かち合い特別資金』 寸

また課題について理解を深 り、四国の地に建てられた 会牧師)・濱田康行 (土佐 師)・筧牧人 (伊予長浜教 教会の伝道の恵みと希望、 教会信徒)3氏の発題によ 合う」と題して協議会を開 合うひとときとなった。 夜には「伝道の幻を語り 福田哲(多度津教会牧 大阪教区 氏の転任にかかわる申請書 日、大阪女学院ヘールチャ 類は教区と対応中」「震災復 の」「信仰告白による一致の ペルを会場として開催され 心的な使命を強調したも 直視して教会のなすべき中 を煽る目的でなく、現状を 上に、聖礼典がある。北村 「議長挨拶の文面は危機感 開会時出席正議員は2 1は、5月3・4 第5回定期総会 千万円の「大震災支援資金」設置

教区議長メッセージを受け 、後、諸報告が扱われた。

名中117名。1日目は、

開会時出席正議員は15

り、全力を挙げて取り組む。 で被災された教区・教会の 員会の議を経た追加議案と 在し続けること」と語った。 興の要点は礼拝共同体が存 して、「東日本大震災救援 ・復興支援に関する件」が 程された。「東日本大震災 緊急に総会直前の常置委 一化することが示された。

の設置により、支援を1回

限りでなく中長期的に継続

計項目を設ける」。議案内容

において、当該の会計項目

援・支援に関する新たな会

のために、東日本大震災救 常置委員会に付託する。そ 具体的な支援については、 早急に、教区予算より20 に献金する。なお、今後の 日本大震災緊急救援募金』 0万円を『日本基督教団東

通り、三役は再選された。 む総会となった。 【議長】黒田道郎 (石井)、

大震災」が祈りに覚えられ、 われた。選挙結果は以下の 日本基督教団を深く心に刻 事開閉時の祈祷、 した。 一つのキリストの体である に至るまで、常に「東日本 三役・常置委員選挙が行 開会礼拝から始まり、 閉会礼拝

【副議長】篠浦千史(さや)、

疑ののち採決され、議長は 「満場一致」での可決を宣

弟)、寺岡恭仁子 (屋島)、 上島一高 (今治)。 【信徒】長島恵子

化することが示された。質

すること、また救援・支援

の逮捕に対し、 踏みにじる行為として厳重 程された。住民票の抹消手 阪教区として抗議を表明す に活動してきた、大谷牧師 続きにより、選挙権を失っ る件」が緊急議案として上 人権侵害、信教の自由をも 不当弾圧と

に逮捕され、起訴、拘禁さ 大阪 に抗議すると提案理由が説

れていることに対して、大

和)、【副議長】小笠原純

(和歌山)。

(高槻日吉台)、【書記】山

【議長】向井希夫 (大阪聖

大西邦彦 (主座)、清藤淳

夫(茨木)、中西真二(小阪)、

田謙(池田五月山)。

鎌田英子(玉出)、東谷誠

【信徒】山崎喜美子(愛隣)、

置委員選挙が行われた。

勇司 (高の原)、田邊由紀

三役選挙結果

兼務主任担任教師)が不当 西労働者伝道委員会専従者 ·教務教師、摂津富田教会 また「大谷隆夫教師(関

賛成多数で可決

(書記) 堀眞知子 常置委員選挙結果 (瀬戸キ

明された。賛成多数により

田若雄(須崎)、木村一雄 【教職】芦名弘道(近永)、黒

佐)、小島誠志(松山番町)、 (琴平)、岡本康夫 (日 '(鴨島兄

> 紅葉坂教会教師の免職処分 中96名の賛成、「北村慈郎前

ともに担う件」は169名

連帯金』の減額分を教区が

そのほか「『教団沖縄宣教

る声明に関する件」が16

に対する抗議、撤回を求め

大谷教師の不当逮捕に抗議する提案者、横山順一教師

徳子 (高知)、近藤康夫 (新 居浜西部)、木俣努(香川 安宅登代子(石井)、竹村 がなされた。石橋議長は「信 教団問安使挨拶と質疑応答 れぞれ可決された。 7名中9名賛成により、そ

石橋秀雄教団議長による

(松本周報) 仰告白・説教と聖礼典・教

職中』である。悔改めて復 は終わったのではなく、『免 語った。また北村氏への戒 における一致を乱すがゆえ 受洗者への配餐は信仰告白 規についての質問に、「戒規 形づくられる」と強調し「未 に止めていただきたい」と 会法によって公同の教会が

帰へと進まれることを願っ ている」と答えた。 議事と並行して三役・常

大和)、岡村恒 (大阪)、上 盛芳(浪花)、大澤星一(西 地武(大正めぐみ)、遠藤 小林ようと(箕面)、村山 【教職】小豆真人(東梅田)、 常置委員選挙結果

れることから、それ以後の | 把握を正確にするために、 対応を視野に進めることと |財政状況把握の必要性な 教会付属幼稚園、保育園の

教区活動連帯金組織の性格

と方向性について *現状維持のために経済的

援助を必要とする教会への

支援。*現状の教区活動を 済的支援。*伝道活動活性 維持するための教区への経 現教区活動連帯金配分協

田信夫 (高槻)、糸本資 (石 和)、楠原道温(茨木)、安 木東)、山田淳子 (大阪聖 (いずみ)、江本義一(茨

(松本周報)



提起された連帯問題と教団としての

位置付けをめぐって

第2回教区活動連帯金検討委員会

1年4月4日(月)、高橋和 八書記(東北教区議長)欠 第2回委員会は、 2 0 1

大震災で被災された

伝道所の負担軽減を求める

を設置する件」では教区と

度への繰越金が常態化して 関連議案の審議では、次年

開かれた。 当委員会の位置づけと任務 方々と教会をおぼえながら 震災前の第1回委員会で

問題を抱えた協議会組織の性格そのものが問 われている…大震災を踏まえ協議内容変更も 浮上など意見が交わされた 連携、多岐にわたる課題の ないかとの提起があった。 提案・自由討議の形で進め 協働、予算決算委員会との は。また、他の委員会との 検討し直す必要があるので 帯の在り方について新たに 協議内容を変更すべきでは たが、大震災を踏まえて、 が、既定通りとして、自由 について大枠を決めてあっ 即ち、現況下での教区連

2年度も現行通りと予想さ すでに2011年度分は決 分協議会においては201 現行の教区活動連帯金は 整理。*教会の財政的実態 る連帯崩壊についての問題 の問題点。*堤起されてい

*教区間格差について、収 来の指標についての検討な 教区規模、公平性、必要性 子である。 分協議会の位置付について 基準との関連。*教団機構 など。*教団負担金の算出 ど。*配分についての検討 など。*拠出について、従 入面、支出面、その内容、 いての問題点について 連帯金、教区負担金等につ した。以下は自由討議の様 における教区活動連帯金配 化のための支援。

を含め、問題を抱えた協議 的組織であるが、離脱など 会組織の性格そのものが問 議会は各教区代表者の自主 われていると言えよう。

教団を挙げての支援体制構築

第1回教団救援対策本部

石橋秀雄議長を本部長に、10 人の委員

ら各1名を委員候補者と 盟と宣教協力学校協議会か

> に、時間をかけて確認をし せられた報告書などをもと

し、第2回(臨時)常議員

その後、今後の対応につ

文雄、長崎哲夫、大村栄、然俊美、北紀吉、佐久間

藤掛順一、稲松義人、

田

日本キリスト教社会事業同

佐久間文雄、長山信夫、大

教会員・関係者の安否の報

ることとした。

特に、教会の被災状況、

告について、各教区から寄

状況の報告がなされた。

・関東の各教区からの被災

村栄、藤掛順一、および、

知之、雲然俊美、北紀吉、 その結果、石橋秀雄、岡本 まず委員について検討し、

(3)

教

の対応のために、第1回常

に発生した東日本大震災へ

救援対策本部の構成員につ

会議の冒頭において、本

議の本格的な活動が始まっ

た段階で、同委員会の活動

を派遣したこと等が報告さ 救援ボランティア・調査員

他に、現地対策本部

任常議員会(3月22日開催)

ー ふまえ、 震災への 具体的な

いては未確定であることを

を引き継ぐことを確認し

れた。

そこで、議事としては、

た地域を抱える奥羽・東北

また、甚大な被害を受け

救援対策本部は、3月11日

回会議が開催された。本 教団救援対策本部の第

のである。

本部長として設けられたも において、石橋秀雄議長を

発生時の初動対応を担う救 対応については、当面災害

援対策委員会が行い、本会

たこと、さらに、被災教会

ムページを立ち上げ

会)を呼びかけたこと、公

教団会議室に

経常収入、会員数、 れた。今総会期に選出され 第1回予算決算委員会 年 1 %減少の現実

と2日間にわたって開催さ 算委員会は、2月1・15日 第3総会期第1回予算決 者)、津村正敏、外崎孝、 た委員は、伊藤瑞男(招集

あった。委員長に、伊藤瑞 た。なお、監査委員会から 計良祐時が陪席した。 総幹事内藤留幸と財務幹事 寺門文雄が陪席したほか、 初日に服部能幸、2日目に 員に森川恵美子が決まっ 書記に外崎孝、 常任委

厳しい現実に真摯に向かい合う

別委員会が設置されたこと 関東、中部の被災経験教区 金が設置され、今後兵庫、 を進めること、伝道方策特 の意見を聞いて、体制作り 然災害に備える救援対策基 総会期第1回常議員会で自 収益事業会計での補正は、 常任委員会に一任された。 不要とされた。 なり、補正予算編成時期は め、繰入金で補正が必要と 会協議会の延期があったた

前期委員会からの引き継

長島恵子、宮下重康、森川 恵美子、山上清之の7名で

総幹事報告として、第37 その点で補正の必要はな 予算内の決算が見込まれ、 次報告書を見ながら検討し については、12月までの月 会でスイス・韓国三国間教 た。一般の支出款科目では、 い。しかし、世界宣教委員 2010年度の補正予算

財務幹事からは、 全国の

などが報告された。

委員会が今後出す結論の方

要であるとの報告があっ などで経常会計の対応が必 会員数が年平均1%減少し 教会の経常収入、現住陪餐 ている (過去5年間) こと

之の3名がなった。この検 教区活動連帯金検討

藤瑞男、長島恵子、山上清 を決定した。委員には、伊 設置し、検討を進めること 続き小委員会を委員会内に 金についての検討は、引き ぎ事項の中で、教区の負担

結果、8月末時点で399 ては、返還のお願いをした 万4千円の返済があった 向と関連する。 教職者家族奨学金につい

計が終了した 奨学金基金の残金960万 神学生奨学金及び神学生

を開催地として予定してい

たが、被災状況を鑑み、改

区教育担当者会の会場につ 会教育セミナー、および教

いて、当初の計画では福島

(計良祐時報)

めて計画を見直すこととし

教会幼稚園融資金募集

幼稚園の土地拡張、増改築、新築のため、幼稚 園融資金 2011 年度分を次の要領で募集します。 額 50万円~300万円

子 期限内 年1% (東日本大震災関

係は無利子〔最長 10 年〕)

期限後 年2%

切 8月31日

2011年度は総額600万円を2~3の教会幼稚園

に貸し出します。希望幼稚園は、教区事務所を 通して教団教育委員会まで申し込んでくださ

◎問 合 せ 融資規定、申請書は教育委員会へ。 (28 03-3202 -0544)

円全額は、関係神学校に教 *震災関係報告等のため、掲載 師委員会より送金され両会

が遅れました(教団新報)。

年度に行うとされた。 が、同会計の最終処理は次

園に無利子 第2回教育委員会

受けて延期されての開催と あったが、3月11日に起こ 会を開催した。本来ならば、 第3総会期第2回教育委員 3月中に行われる委員会で った東日本大震災の影響を 4月18日、19日の日程で の内容でも震災を巡って扱 された幼稚園・保育所の被 教会の付帯施設として設置 た。まず日本基督教団所属 う課題がいくつかあげられ めた今回の会議では、

災状況の報告を受けた。建 発事故の影響で開園できな

震災を覚えて祈りつつ始

また隔年で行って来た教

とした。

いての判断をしていくこと 況下で慎重に計画推進につ

し願っている。

また2010年度のクリ

金は、東日本大震災のため

11年度のクリスマス献

にすべて献げることを決定

(清藤淳報)

金を無利子にて融資するこ ら扱っていた幼稚園融資資 とを決定(詳細は下記を参 被災施設に対して、従来か こと。教育委員会としては、 い施設もある。 閉園を決断 した施設も相当数あるとの

消息

められた宣教師との懇談会

る。全国の教会学校より寄 スマス献金の分配も決定す

その他、前総会期より始

報活動等を行うこととしている。 申し出への対応のこと、教 台市)設置のこと、海外の 金開始のこと等々を検討 会再建等に向けての全国募 諸教会(教団)からの支援 (臨時) 常議員会に提案す それらの内容を第2回 の宗教主任を勤め、07年隠 '96年まで長崎外語短期大学 教会、松山城南高校を経て、 年同志社大学を卒業、 西村 哲氏 (隠退教師) 旭東教会に赴任、舞鶴青葉 歳。福井県に生まれる。 11年1月23日、逝去。 同 信 153 84

中島渼子氏 (隠退教師)

(雲然俊美報)

(注) 決定した本部委員:

石橋秀雄、岡本知之、雲



77年まで牧会し、隠退した。 卒業、15年小諸教会に赴任、 年バプテスト女子神学校を 歳。富山県に生まれる。 年4月10日、逝去。 '35 95

の活動報告のほか、「東日本

とを確認した。そのため、

について、救援対策委員会

次に、震災発生後の対応

定し、内藤総幹事のもとで 部は救援対応策を検討・決 いて協議し、本救援対策本

各幹事がその働きを担うこ

回の救援対策本部会議報告

5月9~10日開催の第2

は、本紙次号に掲載します。

することとした。(注) 会(4月18日開催)に提案

退した。遺族は息・西村真

り98年まで(旧名・和田本り98年まで(旧名・和田本本神学校を卒業、42年) 赤阪英一氏 町教会)十貫坂教会を牧会 つき) さん。 した。遺族は妹・上齋(い 11年4月17日、



歳。東京都に生まれる。 11年4月18日、 逝去。

正教師登録

務局

口井智恵美、上竹裕子



梅田憲章氏(札幌中央教会 教会を牧会した。遺族は妻・ 16年より78年まで近江八幡 赤阪信子さん。 同年飫肥教会に赴任、

年東京神学大学大学院修 歳。北海道に生まれる。 ん。遺族は妻・梅田悦子さ 主任担任教師) 了、同年札幌中央教会に赴 11年4月22日、逝去。 06 68

聖ヶ丘

赤羽 波佐見 就(主)小林千加良 アジア学院就(教)大津健 小石川明星就(主)石丸泰樹 辞(担)細川良枝

催予定。情報交換、伝道の 奥中山学園、大分·栄光園

年担当者会は9月21日に開 は9月20日の夕刻より、青

ェネラー学校、カナンの園・ 福利基金会、レバノン・シ いたとおり台湾・愛慈社会

幻を共有する場とされたい

へ送ることとした。なお2

との交わりを図ることがで り、大勢の日本の教会青年 は、台湾の青年を日本基督

教団が受け入れる順番であ

ている。宣教師との懇談会

及び青年担当者会を計画し

せられた献金を、予定して

の大きな企画として、台湾

第3総会期の教育委員会

たユースミッションの計画

長老教会と共同で行って来

◎返済期限 5年以内

が現在進行中である。今回

◎利

◎締

きるようプログラムを検討

している。ただし震災の状

年同志社大学大学院を修 東のぞみ 落合建仁、小林 充

正教師転入

壽吉(2011・3・22

常任常議員会承認)

朴 (2011・2・26受按)

教師異動

大阪聖光 辞(兼担)朴敬和 //

就(主)藤井清邦

長崎古町 辞(代)森島 豊銀座 辞(担)藤井清邦 隈府 新島学園中学高校

日本クリスチャンアカデミ 関東活動センター 就(主)朴 壽吉 辞(教)大津健一

釜土達雄牧師は説教

改修したかと思う人がい

のをそのま ドも古いも 外から125人が出席し

ザインのため、久方ぶり

したが、旧会堂と同じデ

北陸学院関係者など県内

地区諸教会の教職・信徒、 東教区議長、富山、石川

映える綺麗な会堂が誕生

う」でまと

ンにしよ 同じデザイ て直すなら

まった。ラ

ンプシェー

800万円。春の陽光に 延べ313㎡、総工費5 筋コンクリート2階建て

区議長、疋田國磨呂・ 関

総幹事、高橋潤・中部教

祈りに主は応え、許して で、「会堂を求める信徒の

07年3月25日の能登半

今回の工事

献堂式には、内藤留幸

新装成った会堂は、鉄

ち難く、「建

能登半島地震被災

を東 能登の喜び 日本

葉(列王記上9・ ない。今日の御言 必要だったのでは 下さった。だが、 ではなく、『聖別 住むといわれたの 建物は神にとって キリストの教会と 置く』といわれた。 し、わたしの名を ノロモンの宮殿に ~5) で、神は 島地震で七尾市は震度6 強だったが、会堂は一見、

状況の中で教会を支え伝 移り、瀟洒な会堂を建設 は、旧会堂 道を続けて来た人たちに 現在の小丸山公園そばに した。以来5年、厳しい

災教会の状況が明らかに

東日本大震災による被

なって行く中で、能登半

会会堂献堂式が、4月29 島地震被災教会の七尾教

行われた。

い礼拝を守り抜く決心を を父なる神に献げ、正し てさせて下さった。会堂 たい」と力強く述べた。 への愛着絶

はこれを良しとして、建 私たちに必要だった。主 は、集り祈るため いわれるが、会堂 初の地から、1961年、 みが生じ、次の大地震に 被害軽微に見えた。とこ の繁華街一本杉通りの当 道の拠点として設立され えだった。七尾教会は、 た歴史ある教会だが、市 は倒壊必至のため建て替 ろが、専門家の診断は、 1908年、能登半島伝 ノロック造りで亀裂・歪

に響いてここまで導かれ ないという願いが、全国 続いて立った高橋・中



部を改修し、教会2階が

の会が始まった。

幼稚園と連結して集会室

実感した。主のみわざを

ご案内

伝道講演会の

東日本大震災で被災した の被災教会にとって大き の再建は、東日本大震災 するだろうが、七尾教会 興にはかなりの年月を要 る。何らかの被害を受け 教会と信徒のことであ 事故の3重苦に苛まれた な励みになるだろう」と た教会は70にのぼる。復 びだ。献堂式の最中、 信徒にとっても大きな喜 った献金を献げた全国の だけでなく、祈りのこも 事は、「立派に再建された ろいろな思いが錯綜して 会堂は、七尾教会の喜び 挨拶に立った内藤総幹 背負って下さる。復活の げようと誓い合った。 の中の大地震だった。主 東日本大震災は、レント 関東教区議長は、「中越、 びを東日本大震災につな 出席者の誰もが七尾の喜 東日本大震災の復興に尽 る。教団が力を合わせて 主を私たちは戴いてい はその苦しみを十字架に 下さることを実感した。 境遇に対する道を与えて 大地震で、神はあらゆる 能登半島地震と相次いだ た」と前置きした疋田・ **立場からここに駆けつけ** して行きたい」と述べ、 「羽咋教会出身という

咋教会会堂の再建は、イ 春に献堂式が行われる。 まり今年度中に完成。来 でただ一つ残っている羽 能登半島地震被災教会

たく、何卒よろしくお願い いたします。 後日、チラシを送付しま

伝道講演会

日(月)午後6時30分~ 〇日時 2011年6月27

◎場所 長野本郷教会 (電話026-241) 4362)

◎講師 石橋秀雄牧師 ◎講演 「今この時」−日本 本基督教団総会議長) 基督教団の伝道-

思いますが、教会員の皆様 にご出席をお勧めいただき ご予定もおありのことと

2011年4月5日

が様々な媒体において多用される

担当幹事 伝道委員会委員長 米倉美佐男

大 三 島 義 孝

日本基督教団 伝道委員会主催

主の御名を讃美いたしま

災の復興に力を合わせて りを結集して東日本大震

行きたい」と挨拶した。

道について審議の最中で 討委員会」も設置され、 第37総会期、「伝道方策検 伝

計画をたてましたので、ご めています。 務めの範囲内で諸計画を進 その一環として、下記の 伝道委員会でも委員会の

フンティアを始める。死を目前 後、宍戸さんはホスピスでのボ である。このボランティアを通 ことをベッドサイドで聞く奉仕 に緩和ケアを受ける人々が語る て、人に寄り添い、話に聞く 命を救ってくれた医師の死

考えさせるきっかけとなった。 さんに死を前にした人々のため 行かすることが出来ないかを 大学卒業間近に、
宍戸さんは

ことのできる自分を発見した。

のが先の医師だった。自分と同 ックを受けた。 を突き止め完治に導いてくれた からなかった病だったが、原因 なく逝去したことに大きなショ **뾒病を負い、命を取留めた後も** 芸期治療を要した。病名すらわ 年の医師が50歳を越えて間も

り、家族は愛する者の死を受容

は、自死防止を目的に設立され

く大切さに気付かされたこと

死を前にした人々の言葉に聞

た電話相談にてボランティアす

ゆくことの大切さを思う、と言 本人も、家族も死について備え するため直前まで揺れ続ける。

ランティアを通して、聖書の語

る隣人がもっと大きな広がりを

ることにもつながった。このボ

持っていることを知らされた、

と言う。より多くの人々の言葉

に聞くことができるよう、現在、

される、と言う。多くの場合、 めの時間差があることに気付か

る家族の間に

、死を受容するた

そ、お伝えしなくてはならない 慰めをお与えくださる方をこ 痛みを真実に和らげ、まことの 求める人に、霊における苦しみ、

にいて、患者本人とこれを看取

死にゆく患者とその家族の側

患者本人は既

に死を受容してお

病院以外、ほど ト教信仰に基づいて建てられた ャプレンがいる病院は、キリス 思っている。 アが十分でない、と宍戸さんは 日本の終末医療では霊的なケ 緩和ケア病棟にチ んど見られない。

人の医師との死別が、宍戸

宍戸信次郎さん

死を前にする隣人の 言葉に聞くために



1949 年東京生まれ。日本赤十字 社医療センター緩和ケア病棟ボランティア。麻布南部坂教会員。

Ունա (Միր Ունա Միր Ունա

くのボランティアが応募される

この団体の広報委員として、多

を開催し、被災地支援の大綱を策 に心からのお見舞いを申し上げま 東日本大震災で被災された皆様 教団でも数次に亘り対策会議 情報の隠蔽や誤魔化しが横行する 次いでいるよう は異なって用いられるケースが相 それは、政府やマスコミによる

に思います。

根は、今も同じであると思わざる

定し、順次着手しております。 発生以後、「風評被害」という言葉 されますので、皆様におかれまし お願い申し上げます。 さて震災 ても何卒ご確認くださいますよう 今後「新報」等にて詳細が報告

が、最近この言葉が本来の意味と ようになりました。 風評被害とは「存在しない原因・

評被害を流す者またその行為」と を語る預言者を迫害する人間の心 指摘した者、またその意見を、「風 言う偽りの預言者を重用し、真実 して非難する風潮です。 「平安がないの に平安、平安」と

郭

真実を見極めつつ、子どもたち

中で、確かな根拠によって真実を の放射線量を比較して「大丈夫」 を得ません。 レントゲン1回と1時間あたり

という大学教授。年間20ミリシー 考えているのでしょうか。 科学省(法律では年間1ミリシー ベルトでも「大丈夫」という文部 の国の政府・マスコミは一体何を ベルト)。子どもを見殺しにするこ

為すべき重要な使命の一つです。 皆で努力を結集致しましょう。 の命を守って行くことは、教会の 教団副議長 岡本知之)